

文学部専門科目・後期教養科目

「旧ソ連・東欧の映像と文学」第3講

10th May

5月10日(木) 5-6限(17:00~20:30)

クリスチアン・フェイゲルソン Dr. Kristian Feigelson
特別講義 Special Lecture (英語・通訳なし in English only)

「ソ連映画における戦争と敵の表象：雪どけの時代を中心に」
“War in the Soviet Film:
How was the Enemy Represented”

取り上げる作品 on the film of

ミハイル・カラトゾフ監督「鶴は飛んでいく」(1957) ”
Mikhail Kalatozov The Cranes Are Flying (1957)

1958年カンヌ国際映画祭パルム・ドール賞受賞

参考作品 and also:

グリゴリー・チュフライ監督「誓いの休暇」(1962)
Grigori Chukhrai Ballad of a Soldier (1962)

アンドレイ・タルコフスキー監督「僕の村は戦場だった」(1962)
Andrei Tarkovsky Ivan's Childhood

後期教養科目および文学部専修授業「旧ソ連・東欧の映像と文学」ですが、
履修者以外の聴講も歓迎します。(事前登録不要)

問い合わせ 楯岡求美 (スラヴ研究室)
slav.lecture [at] gmail.com

場所

東大本郷キャンパス
(国際学術総合研究棟)
「文学部 三番大教室」
(赤門入って右手建物の奥)
Venue: Auditorium No.3

[Sandai]

Faculty of Letters,
the University of Tokyo
(Near by the Red Gate)

赤門そば「三番大教室」



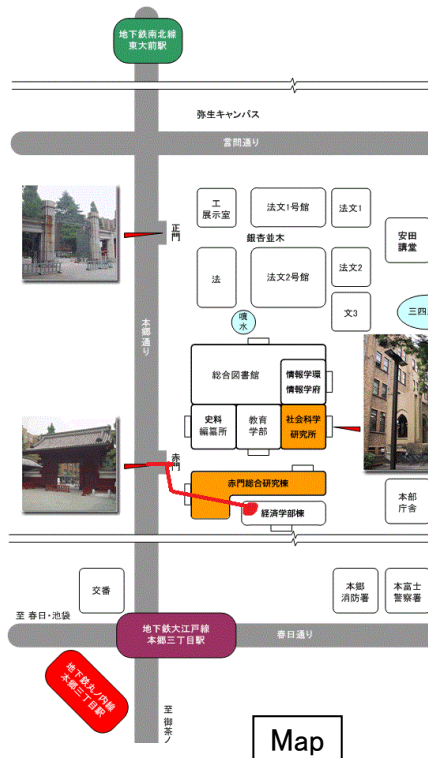
国際学術総合研究棟

(文学部)



クリスチアン・フェイゲルソン Kristian Feigelson

パリ第三大学(ソルボンヌ・ヌーヴォ)映画学科准教授。映画社会学者。ロシア・ソ連文化論。現在、クリス・マルケルとロシアとの関わりをテーマに著書を準備中。クリス・マルケル論「東/西のまなざし:映画史再考」(“Recherches sur Chris Marker”, Théorème 6, Presse Sorbonne Nouvelle Paris, 2002)等。



Map

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_01_07_j.html